

法人全体(併設校含む)

資金収支計算書

収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,530,302,000	1,489,372,500	40,929,500
手数料収入	19,100,000	20,730,072	△ 1,630,072
寄付金収入	0	555,000	△ 555,000
補助金収入	158,000,000	139,082,600	18,917,400
国庫補助金収入	(67,000,000)	(62,554,000)	(4,446,000)
地方公共団体補助金収入	(91,000,000)	(68,178,600)	(22,821,400)
私学財団助成金収入	(0)	(8,350,000)	(△ 8,350,000)
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	237,173,628	241,844,069	△ 4,670,441
受取利息・配当金収入	1,200,000	1,774,364	△ 574,364
雑収入	104,900,000	67,818,723	37,081,277
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	730,933,000	749,914,326	△ 18,981,326
その他の収入	140,350,000	195,808,105	△ 55,458,105
資金収入調整勘定	△ 703,486,000	△ 883,317,466	179,831,466
前年度繰越支払資金	1,918,053,374	1,918,053,374	0
収入の部合計	4,136,526,002	3,941,635,667	194,890,335
支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,035,893,306	1,053,282,540	△ 17,389,234
教育研究経費支出	505,568,133	451,866,812	53,701,321
管理経費支出	587,125,510	575,749,882	11,375,628
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	262,120,000	187,132,221	74,987,779
設備関係支出	22,891,313	44,158,556	△ 21,267,243
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	163,218,720	170,029,309	△ 6,810,589
[ 予備費 ]	12,000,000	0	12,000,000
資金支出調整勘定	△ 158,500,000	△ 214,927,777	56,427,777
翌年度繰越支払資金	1,706,209,020	1,674,344,124	31,864,896
支出の部合計	4,136,526,002	3,941,635,667	194,890,335



<学校法人会計の特徴(資金収支計算書)>

資金収支計算書とは、その年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容、並びにその年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするため、資金収支計算を行うものです。現金預金(支払資金といいます)の調達経路やその使い道を明らかにすることで、前年度から繰り越した支払資金が、その年度の教育研究活動によっていくら増減したかを示しています。そのため、その年度の授業料はもちろん、借入金や翌年度の授業料などの前受金を収入とする一方で、人件費や諸経費のほか、借入金の返済や施設・設備関係の支出もその年度の支出として計算します。

<当学園の財務状況>

支払資金は前年度からの繰越支払資金19億1805万円(A)に対し、決算では16億7434万円(B)と2億4371万円減少しております。減少の主な理由としましては、前年度比で学生生徒納付金収入の1億1370万円の減少、雑収入の中の退職資金交付金収入の1億3279万円の減少等が挙げられます。

なお、資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

法人全体(併設校含む)

活動区分別資金収支計算書

(単位:円)

		科目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,489,372,500
		手数料収入	20,730,072
		一般寄付金収入	555,000
		経常費等補助金収入	130,732,600
		付随事業収入収入	241,844,069
		雑収入	63,414,183
		教育活動資金収入計	1,946,648,424
	支出	人件費支出	1,053,282,540
		教育研究経費支出	451,866,812
		管理経費支出	573,976,946
	教育活動資金支出計	2,079,126,298	
	差引	△ 132,477,874	
	調整勘定等	100,028,062	
	教育活動資金収支差額	△ 32,449,812 A	
施設整備等活動による資金収支	科目		金額
	収入	施設設備補助金収入	8,350,000
		施設整備等活動資金収入計	8,350,000
	支出	施設関係支出	187,132,221
		設備関係支出	44,158,556
		施設整備等活動資金支出計	231,290,777
		差引	△ 222,940,777
	調整勘定等	18,077,092	
	施設整備等活動資金収支差額	△ 204,863,685 B	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		△ 237,313,497	
その他の活動による資金収支	科目		金額
	収入	借入金等収入	0
		長期貸付金回収収入	0
		預り金収入	0
		立替金回収収入	92,100
		小計	92,100
		受取利息・配当金収入	1,774,364
	支出	過年度修正収入	4,404,540
		その他の活動資金収入計	6,271,004
		借入金等返済支出	0
		借入金等利息支出	0
		過年度修正支出	1,772,936
		その他の活動資金支出計	13,673,952
差引		△ 7,402,948	
	調整勘定等	1,007,195	
	その他の活動資金収支差額	△ 6,395,753 C	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		△ 243,709,250 D	
前年度繰越支払資金		1,918,053,374	
翌年度繰越支払資金		1,674,344,124	

<学校法人会計の特徴(活動区分別資金収支計算書)>

活動区分別資金収支計算書は、資金収支計算書の決算額を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分け、活動区分ごとに資金の増減を把握しようとするものです。

施設・設備の取得・売却に伴う資金収支は「施設整備等活動」に、財務活動や過年度修正に伴う資金収支は「その他の活動」に区分し、それ以外の活動は「教育活動」として区分しており、どの活動区分により資金が増減したのかが表示されます。

<当学園の財務状況>

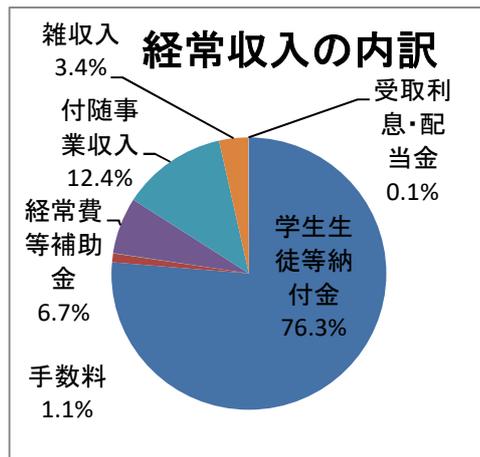
資金収支の増減を活動区分別に見ると、「教育活動による資金収支」が3244万円(A)のマイナス、「施設整備等活動による資金収支」が2億486万円(B)のマイナス、その他の活動による資金収支が639万円(C)のマイナスとなり、結果として2億4370万円の支払資金減(D)となりました。資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

なお、翌年度入学者からの入金は、翌年の学納金収入として計上されますが、資金としては今年度中に入金されているため、入金された前受分を教育活動による資金収支の「調整勘定等」のプラスとして認識します。一方、今年度の学納金のうち、前年度に入金されていた分は、今年度の学生生徒等納付金収入に計上しますが、入金は前年度ですので、「調整勘定等」のマイナスとして認識します。結果として、前年度と今年度の前受金を比較して、前受金が減少した場合には「調整勘定等」がマイナスとなり、収支差額がその分マイナスとなります。

法人全体(併設校含む)

事業活動収支計算書

		事業活動収入の部 (単位:円)			
		科目	予算	決算	差異
教育活動収入	事業活動収入	学生生徒等納付金	1,530,302,000	1,489,372,500	40,929,500
		手数料	19,100,000	20,730,072	△ 1,630,072
		寄付金	0	555,000	△ 555,000
		経常費等補助金	148,000,000	130,732,600	17,267,400
		国庫補助金	(67,000,000)	(62,554,000)	(4,446,000)
		地方公共団体補助金	(81,000,000)	(68,178,600)	(12,821,400)
		私学財団助成金	(0)	(0)	(0)
		付随事業収入	237,173,628	241,844,069	△ 4,670,441
		雑収入	104,900,000	66,370,833	38,529,167
			教育活動収入計	2,039,475,628	1,949,605,074
教育活動支出	事業活動支出	人件費	1,052,243,306	1,100,668,340	△ 48,425,034
		教育研究経費	699,734,057	655,469,281	44,264,776
		管理経費	641,478,607	631,124,764	10,353,843
		徴収不能額等	0	2,561,670	△ 2,561,670
			教育活動支出計	2,393,455,970	2,389,824,055
	教育活動収支差額	△ 353,980,342	△ 440,218,981	86,238,639 A	
教育活動外収入	収入	受取利息・配当金	1,200,000	1,774,364	△ 574,364
		教育活動外収入計	1,200,000	1,774,364	△ 574,364
	支出	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0	
	教育活動外収支差額	1,200,000	1,774,364	△ 574,364 B	
	経常収支差額	△ 352,780,342	△ 438,444,617	85,664,275 C	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	10,000,000	14,222,080	△ 4,222,080
		施設設備補助金	(10,000,000)	(8,350,000)	(1,650,000)
		特別収入計	10,000,000	14,222,080	△ 4,222,080
	支出	資産処分差額	0	12,532,831	△ 12,532,831
その他の特別支出		0	27,179,936	△ 27,179,936	
	特別支出計	0	39,712,767	△ 39,712,767	
	特別収支差額	10,000,000	△ 25,490,687	35,490,687 D	
	[予備費]	12,000,000	0	12,000,000	
	基本金組入前当年度収支差額	△ 354,780,342	△ 463,935,304	109,154,962 E	
	基本金組入額合計	△ 62,000,000	△ 39,300,383	△ 22,699,617 F	
	当年度収支差額	△ 416,780,342	△ 503,235,687	86,455,345	
	前年度繰越収支差額	△ 8,350,000,000	△ 8,195,403,939	△ 154,596,061	
	基本金取崩額	0	53,889,453	△ 53,889,453	
	翌年度繰越収支差額	△ 8,766,780,342	△ 8,644,750,173	△ 122,030,169 G	
(参考)	事業活動収入計	2,050,675,628	1,965,601,518	85,074,110	
	事業活動支出計	2,405,455,970	2,429,536,822	△ 24,080,852	



「経常収入」＝「教育活動収入」＋「教育活動外収入」  
 ※1,949,605,074＋1,774,364＝1,951,379,438  
 ※円グラフは、小数点第2位四捨五入

<学校法人会計の特徴(事業活動収支計算書)>

事業活動収支計算書とは、その年度の事業活動収入と事業活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、収支計算を行うものです。企業の損益計算書と似ていますが、学校法人の活動を教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他の臨時的な活動の3つに区分し、それぞれの活動区分ごとの収支差額を表示しています。

これにより、経常的な活動(教育活動と教育活動以外の経常的な活動)による収支差額である「経常収支差額」と、臨時的な活動による特別収支差額を加味した「基本金組入前当年度収支差額」を把握することができ、単年度の経常的な活動による収支差額を把握することができます。

また、教育研究に必要な施設設備を永続的に保有できるように、施設設備に支出した金額等を基本金として組み入れ、前年度繰越収支差額に基本金組入後の当年度収支差額を加えたものが、翌年度繰越収支差額として、繰り越されることとなります。

<当学園の財務状況>

事業活動収支(固定資産の減価償却額を含む)は、教育活動による収支差額は4億4021万円のマイナス(A)となりました。また、預金利息等の受け取りにより、教育活動以外の経常的な活動(B)を加味した「経常収支差額」4億3844万円のマイナス(C)となっております。

特別収支においては、固定資産の取得のための施設設備用補助金のほか、現物寄付などがありました。資産処分差額や過年度修正額もあり、特別収支差額は2549万円のマイナス(D)となり、基本金組入前当年度収支差額は4億6393万円のマイナス(E)となっております。

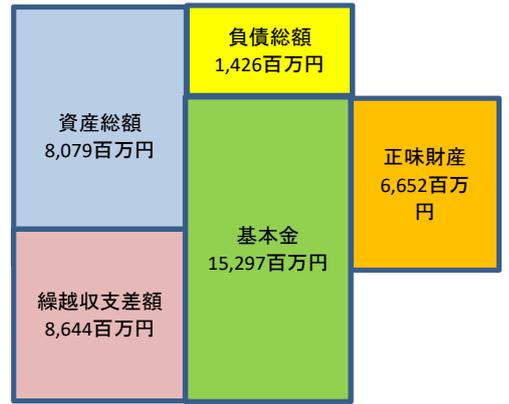
基本金の増減としては、新たに取得した固定資産相当額から除却した固定資産額を差し引いた3930万円を基本金に組入れ(F)しました。また、固定資産の整理による基本金の取崩の結果、翌年度繰越収支差額は4億4934万円減少し、86億4475万円のマイナス(G)となっております。

法人全体(併設校含む)

貸借対照表

(単位:円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6,321,908,642	6,359,725,208	△ 37,816,566
有形固定資産	(5,933,880,378)	(5,968,882,676)	(△ 35,002,298) A
特定資産	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
その他の固定資産	(88,028,264)	(90,842,532)	(△ 2,814,268)
流動資産	1,757,893,245	2,163,558,582	△ 405,665,337
資産の部合計	8,079,801,887	8,523,283,790	△ 443,481,903 B
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	404,436,221	338,274,301	66,161,920 C
流動負債	1,022,537,493	1,068,246,012	△ 45,708,519 D
負債の部合計	1,426,973,714	1,406,520,313	20,453,401 E
基本金	15,297,578,346	15,312,167,416	△ 14,589,070
繰越収支差額	△ 8,644,750,173	△ 8,195,403,939	△ 449,346,234 F
純資産の部合計	6,652,828,173	7,116,763,477	△ 463,935,304
負債及び純資産の部合計	8,079,801,887	8,523,283,790	△ 443,481,903



財産目録

I. 資産総額	8,079,801,887 円
内 基本財産	6,321,908,642 円
運用財産	1,757,893,245 円
II. 負債総額	1,426,973,714 円
III. 正味財産	6,652,828,173 円

(単位:円)

区分	金額
<b>&lt;資産額&gt;</b>	
1. 基本財産	
土地	2,710,188,945
建物	2,334,865,384
構築物	552,385,547
教育研究用機器備品	104,288,120
図書	212,958,093
その他	407,222,553
2. 運用資産	
現金預金	1,674,344,124
その他	83,549,121
資産総額	8,079,801,887
<b>&lt;負債額&gt;</b>	
1. 固定負債	404,436,221
2. 流動負債	1,022,537,493
負債総額	1,426,973,714
<b>&lt;正味財産&gt; (資産総額 - 負債総額)</b>	<b>6,652,828,173</b>

<学校法人会計の特徴(貸借対照表)>

貸借対照表とは、学校法人の財政状態を示しており、学校法人の資産・負債や、教育研究活動に必要な基本金の金額、法人設立以後の繰越収支差額の合計額などが表示されています。

<当学園の財務状況>

「有形固定資産」は建物等の減価償却により3500万円減少(A)しており、「現金預金」の減少と合わせて、資産の部としては4億4348万円の減少(B)となりました。

負債の部は、「固定負債」が退職給与引当金の増加により6616万円増加(C)、「流動負債」が前受金の減少により4570万円減少(D)、負債の部は2045万円の増加(E)となっております。

繰越収支差額は、事業活動収支計算書における当年度収支差額が5億323万円の支出超過となったため、基本金の組入・取崩の結果、繰越収支差額は4億4934万円の減少となり、法人設立からの累計は86億4475万円の支出超過(F)となりました。